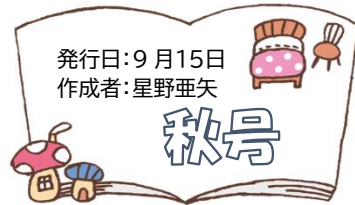




えほんだより

発行日:9月15日
作成者:星野亜矢

秋号



食欲に秋、スポーツの秋、実りの秋、『読書の秋』と楽しみの多い季節がやってきました！日中はまだまだ暑いですが夜寝る前に親子でゆったりと絵本を読んで過ごしてみたいはいかがですか？

親子で読んで欲しい、忙しいお母さん、お父さんにぜひ読んで欲しい絵本を紹介します。



おすすめ絵本



作:ジャック・デュケノワ
訳:大澤 晶



作: 林 明子



作: 中川 ひろたか
絵: 村上 康成



作: 得田 之久
絵: 久住 卓也



作: 得田 之久
絵: 久住 卓也

絵本の読み聞かせる効果！

1. 親子のコミュニケーションのきっかけになる
2. キレイな絵を見て感性が豊かになる
3. いろいろな世界に触れることで知的好奇心が刺激される
4. 場面を想像することで想像力が育つ
5. ことばの表現を知ることによって語彙力が育つ



くじらチームで読み聞かせしている絵本の一つを紹介します！



作: なかえ よしを
絵: 上野 紀子



「どうさんとねずみくん」

おおきなどうさんにあこがれるねずみくん。自分とは違うところがうらやましい。でも小さなねずみくんのすてきなところもあって・・・。

子ども達にきいてみました！

先生：「ねえ、どうさんとねずみくんどっちになりたい？」

Aちゃん：「たべものがとれるからどうさんがいい。」

Bちゃん：「どっちも…」という意見も。でもほとんどの子が「ねずみさんがいい！」と答えていました。

先生：「なんで？」ときくと、そろって、「やさしいから！」と。こどもたちに優しい気持ちが届く素敵な絵本です★

よみきかせの様子

